

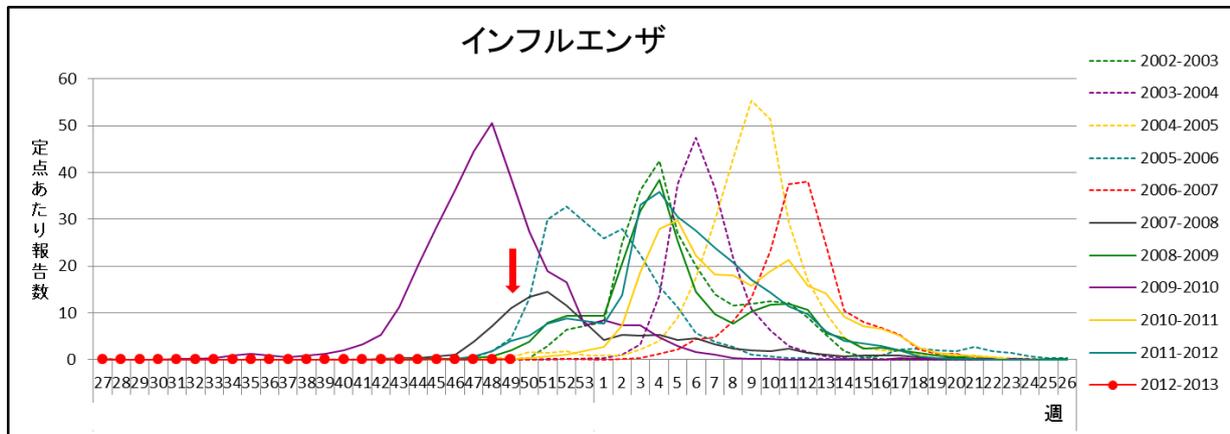
インフルエンザ情報 2012 年 第 49 週 (12 月 3 日 ~ 12 月 9 日)

▶ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で 13 名（定点あたり 0.15 人）の発生がありました。（84 定点医療機関報告）
- インフルエンザとみられる学校の臨時休業、インフルエンザによる入院患者の報告はありませんでした。

【第 50 週 速報】

- インフルエンザとみられる学級閉鎖が笠岡市の小学校 1 校でありました。（12 月 12 日）



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、今年 27 週 ~ 翌年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

インフルエンザは、岡山市 5 名、備前地域 4 名、美作地域 2 名、倉敷市・備中地域で各 1 名が報告され、県全体で 13 名の報告がありました（定点あたり 0.07 → 0.15 人）。年齢別にも地域別にもまだ発生は散発的ですが、患者数は前週より増加し、第 37 週以降発生がなかった美作地域でも報告されるなど発生地域も広がりをみせています。

12 月に入りインフルエンザは流行のシーズンを迎えています。第 50 週には、笠岡市の小学校で集団感染も発生していますので、手洗い・うがいなど自分でできる感染予防を心がけましょう。

全国集計第 48 週（11/26～12/2）速報値によると、全国では定点あたり 0.31 人（前週 0.22 人）であり、都道府県別では佐賀県（4.28 人）、沖縄県（2.21 人）で定点あたり 1.00 人を越えており、37 都道府県で前週よりも増加が認められます。全国で検出されたインフルエンザウイルスは AH3 型が 117 件、AH1pdm09 型が 14 件、B 型が 14 件であり、昨シーズンの同時期同様 AH3 型が最も多く検出されています。

インフルエンザがうつらないするには

1. 飛沫感染、接触感染といった感染経路を断つことが大切です。

- ・外から帰ってきたときには手洗いを心がけましょう。
- ・アルコールを含んだ消毒液で手を消毒するのも効果的です。
- ・流行期には人混みを避け、人混みに入るときはマスクを着用するなどして感染を防ぎましょう。
- ・普段からの健康管理も重要です。栄養と睡眠を十分にとり、抵抗力を高めておくこともインフルエンザの発症を防ぐ効果があります。

2. 予防接種も重要です。

- ・予防接種は発症の可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぎます。
- ・流行するウイルスの型も変わるので、毎年、定期的に接種することが望めます。

インフルエンザにかかったとき、特に気をつけることは

「他の人にうつさない」ことが大切です。

- ・せきが出るときはマスクを付け、せきエチケット*を行いましょう。
- ・同居する他の家族、特に重症になりやすいお年寄りなどにはなるべく接触しないよう心がけましょう。
- ・家族が患者さんと接するときには念のためマスクを着用し、お世話の後には、こまめに手を洗いましょう。

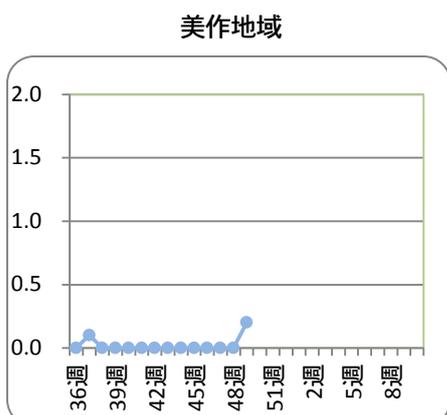
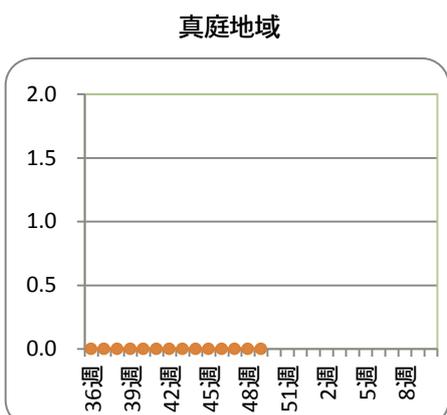
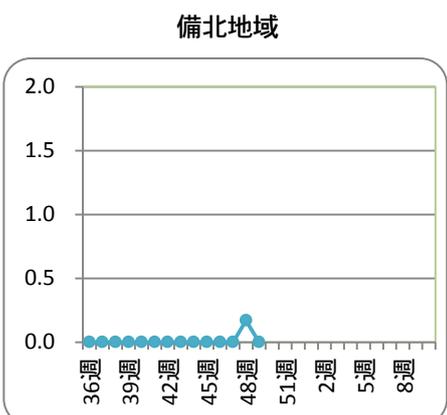
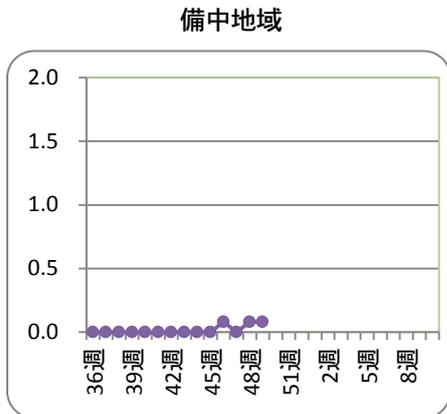
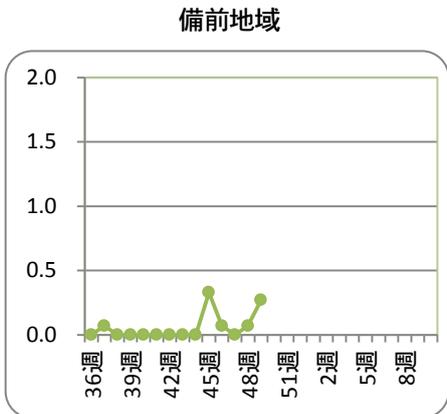
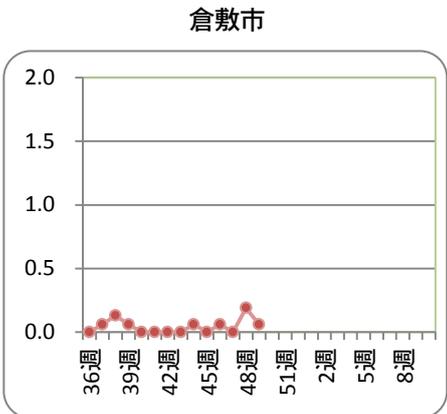
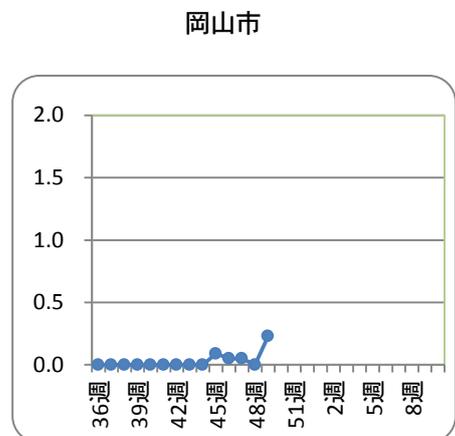
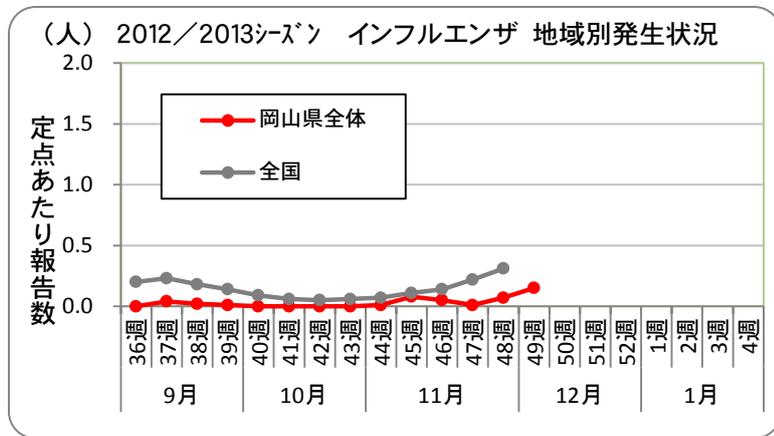
※せきエチケット：人に向かって咳やくしゃみをしないこと。とっさにせきやくしゃみが出そうなときは、周囲の人から顔をそらし、そで口で口をおおう、また用意があればティッシュなどで口・鼻をおおいます。せきやくしゃみがつづく時はマスクを着用してください。鼻水・痰などを含んだティッシュはすぐにナイロン袋に入れて密封したり、ふた付きのゴミ箱に捨て、直ちに手を洗いましょう。

1. 地域別発生状況

第49週 (12/3~12/9) 前週からの推移 (単位:人)

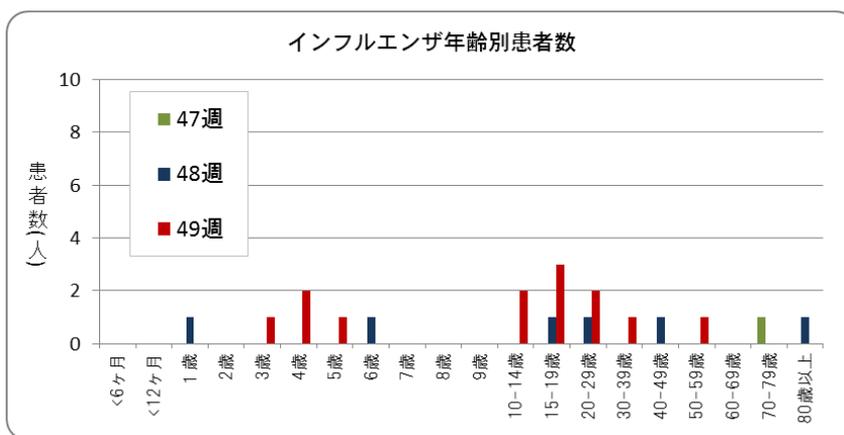
地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	13	↑	備 中	患者数	1	→
	定点あたり	0.15			定点あたり	0.08	
岡山市	患者数	5	↑	備 北	患者数	0	↓
	定点あたり	0.23			定点あたり	0.00	
倉敷市	患者数	1	↓	真 庭	患者数	—	—
	定点あたり	0.06			定点あたり	—	
備 前	患者数	4	↑	美 作	患者数	2	↑
	定点あたり	0.27			定点あたり	0.02	

【記号の説明】 前週からの推移: 2倍以上の減少 ↓ 1.1~2倍未満の減少 ↘ 1.1未満の増減 →
 1.1~2倍未満の増加 ↗ 2倍以上の増加 ↑ —: 未発生



2. 年齢別発生状況 第49週 (12/3~12/9)

患者数は増加していますが、特定の年齢層での増加はなく、現在は散発的な発生にとどまっています。



3. インフルエンザウイルス検出状況 第49週 (12/3~12/9)

第49週、環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスはありません。

岡山県ではこれまでに岡山市の集団発生事例から、インフルエンザウイルス AH3 型 1 株を検出しています。

4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数 第49週 (12/3~12/9)

第49週、インフルエンザとみられる学校の臨時休業はありません。

1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	—	12	—	12	—	1	—	—	—	—	—	1	H24. 11. 6
岡山市	—	12	—	12	—	1	—	—	—	—	—	1	H24. 11. 6
倉敷市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備前地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備中地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備北地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
真庭地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
美作地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

2) 臨時休業施設数の内訳

第49週：0施設

累計：1施設

	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—

